

# 『みんな』でつくる 原発に頼らない社会

NPO法人みんなの発電所・みんなの発電所(山梨県上野原市)

19.2kW

(左から)上村君代さん、倉橋満知子さん、中村道子さん、市村里江さん



「40年ほど前、子どもがアトピーでずいぶん苦労しました。食が影響しているとわかり、生協の運動に関わったんです」。人任せにせず、自ら動き、家族を守ってきた倉橋満知子さん(NPO法人みんなの発電所理事長)。電気も同じだといいます。「電力は昔のように国任せにしておけばよいという時代は終わりました。子どもがアトピーになったときに、なんとかしてあげたいと思ったように、未来の子どもたちには原発に頼る社会を残したくないんです」。仲間や出資金を募るなど、準備期間は約2年を要しましたが、粘り強く太陽光発電所の完成まで漕ぎ着けました。電気の地産地消で自立した社会を『みんな』で作っていききたい、という思いがこの発電所には込められていました。